

平戸市GIGAスクール構想の効果的な実施に向けて

～Chromebook の効果的な利用の在り方を中心として～

児童生徒・保護者用



平戸市教育委員会

平戸市GIGAスクール構想の効果的な実施に向けて

～Chromebook の効果的な利用の在り方を中心として～

目次

1 Chromebook の利用について	1
2 貸与する物品について	2
3 Chromebook の利用上の注意事項	3
(1) はじめにお読みいただきたいこと	
(2) 注意事項	
(3) 情報モラルに関すること等	
4 Chromebook の使い方	7
(1) Chromebook 起動・終了の仕方	
(2) Chromebook でのインターネット接続方法	
(3) Google Workspace for Education の使い方	
(4) Meet を使ったオンライン授業の受け方	
(5) ミライシードの使い方	
5 Chromebook 紛失・故障等の対応・手続きについて	13
6 Chromebook 利用のきまり	14
○保護者用	
○児童用	
○生徒用	

1 Chromebook の利用について

～児童生徒・保護者の皆様へ～

平戸市では、第三期教育振興基本計画（令和 2 年度～令和 6 年度）の中で、「未来を切り拓く子供の育成」の 1 つに、「ICTを活用した教育の推進」を掲げています。Society 5.0 の到来に向け、社会の転換期を乗り越え生き抜けるよう、夢と志をもち、主体的に判断ができる人材を育むために、必要かつ有効な教育環境の整備及び実践を目指しています。

予測困難な時代に、未知の問題にぶつかったとしても、主体的に問題と向き合い、多様な他者と協働して、新たな価値を創造し、解決していく「未来を拓く力」を身につけていくためには、これまで通り友達、教師、保護者、地域の方等、様々な人との関わりが重要であることに変わりはありません。そこに ICT 等のテクノロジーが加わることで、より効果的に、より効率的に学びを進めることができます。平戸市は、1人1台の Chromebook を活用し、誰一人取り残すことなくすべての児童生徒たちに個別最適な学びと協働的な学びを提供する教育の実現を目指しています。

また、国の GIGA スクール構想を踏まえ「5つのコンセプト」を実現します。

1. 様々な状況におけるリモート授業等の活用による学びの保障
2. 家庭学習・自主学習におけるインターネットの活用による学びの提供
3. 1人1台端末の活用による個別最適な学び・協働的な学びの提供
4. 汎用的な能力を養う STEAM 教育^{※1}の学びの提供
5. よりよい授業実践力のある教師の育成及び校務の効率化の実現

※1 STEAM 教育とは「各教科での学習を実社会での問題発見・解決にいかしていくための教科横断的な教育」

この実現を通して、ふるさと平戸を愛し、日本を支え、世界で活躍することのできる子供を育てます。

本手引は、前述のような教育を児童生徒に提供するために、Chromebook をどのように活用していくかをまとめたものです。本手引に記載されている注意事項やきまりをよく理解したうえで、Chromebook を安全・安心に、効果的に活用していくようにしてください。

令和 3 年 12 月 平戸市教育委員会

2 貸与する物品について

○本体：機種 acer R752 series N18Q6 (Chromebook)

○付属品：タッチペン・充電コード

※貸与する物品の説明

○本体 (Chromebook)

Google Chrome オペレーティング システムが搭載されたノートパソコンです。Google Chrome は、クラウドを活用できるように設計されたオペレーティングシステムで、ファイル・アプリ等にすべてインターネット上でアクセスでき、ログインすればどこからでも同じように作業できます。ですから、ファイルを別の場所に置き忘れて、作業中の内容を失ったりすることがありません (すべてクラウド上に保存されます)。

○付属品 (タッチペン)

タッチペンとは、タッチ操作に適したペン型のポインティングデバイスの通称です。タッチペンは Chromebook 用の入力デバイスです。Chromebook には本体にタッチスクリーンがあり、操作するようになっていますが、簡易な操作はタッチペンで行うことができます。

○付属品 (充電コード)

Chromebook の本体の充電用のコードです。

○端末の利用について

Chromebook 本体及び付属品は、平戸市教育委員会から無償で貸与されます。学校で使用する際は、校内ネットワークに自動接続しますので、通信料を保護者の方に負担いただくことはありません。

端末を持ち帰り、ご家庭で使用する際には、ご家庭の Wi-Fi に接続したり、スマートフォン等のテザリングを利用したりして、インターネットに接続して使用します。その際の通信にかかる費用は各家庭で負担いただくことになります。

要保護、準要保護家庭の市内小・中学校の児童生徒で、Wi-Fi 環境が整備されていない家庭には、モバイルルーターを無償で貸し出すことができます。

3 Chromebook の利用上の注意事項

(1) はじめにお読みいただきたいこと

① Chromebook の特徴

- 起動が早く、すぐに使用を始めることができます。
- キーボードと本体が一体化しており、パソコンのように操作できます。
- タッチパネルディスプレイを搭載しているため、感覚的に操作できます。
- Chromebook 初心者でも、操作が簡単です。
- セキュリティが高く安心して利用できます。

② ネットワーク環境

Chromebook はインターネットに接続できる環境で利用する端末です。学校では各学級に設置しているアクセスポイントに接続し、Wi-Fi 接続環境を提供しています。

③ Chromebook の充電について

現在は、主に学校で使用していますので、学校で充電を行います。家庭への持ち帰りが始まった場合にも、基本的には学校で充電します。

④ ログイン ID・PW(パスワード)

Chromebook は、平戸市教育委員会から発行されたお子様の ID と PW でログインして利用します。これにより様々なサービスを受けることができるとともに、強固なセキュリティのもと安全に利用することができます。小学校 3 年生以上の児童生徒は、PW を自分で設定してログインをします。小学校 1・2 年生の児童は、学校で決めたパスワードでログインします。

(2) 注意事項

貸与される Chromebook は、学校及び家庭での学習で活用していただく情報機器です。より効果的に、より安全に利用していただくために、以下の事項を必ず守ってください。

① Google アカウントの変更禁止

② 貸与された Chromebook は平戸市教育委員会のドメイン「@edu.city.hirado.nagasaki.jp」に登録されています。平戸市教育委員会のドメイン以外の ID でログインすることはできません。

③ 学習目的以外の利用禁止

貸与された Chromebook は学習のツール（道具）として利用してください。授業・学習以外での利用は禁止です。YouTube 等の動画の視聴については、文部科学省のページだけ閲覧できるように制限しています。また、SNS やネットゲーム、学習目的以外のサイト(暴力・違法薬物・ギャンブル・ポルノ・インターネットショッピング等)は、i-FILTER というフィルタリングソフトによって、ブロックされます。

※サーバーのログ情報を見ると「〇〇さんの Chromebook が〇時〇分〇秒に△△サイトにアクセスしていた」というログ（記録）がすべて残っています。

④ アプリのインストール及び削除禁止

許可されていないアプリはインストールできません。また、すでにインストールされているアプリは自分で削除することができません。

⑤ パスワードの第三者への漏洩、第三者の ID 及びパスワードの利用禁止

自分のパスワードは、決して他者に教えてはいけません。また、他人の ID やパスワードを利用する行為は絶対にしてはいけません。

※他人の ID・パスワードでログインすると証拠が残ります。

⑥ Chromebook の転貸、売却又は譲渡の禁止

Chromebook は平戸市教育委員会の持ち物です。他者に貸し出すことは禁止します。それによって、無用なトラブルを防ぐことができます。もちろん、売却したり譲渡したりすることも禁止です。

⑦ Chromebook 以外の情報機器の持ち込み禁止

学校のネットワークには、登録された端末しかアクセスできないようになっています。学校での学習は教育委員会から貸し出された Chromebook で行います。それ以外の端末は、原則持ち込んではいけません。

⑧ 不正アクセス行為の禁止等に関する法律、著作権法、その他の関係法令に抵触するような行為の禁止

法令を遵守して利用し、第三者のファイル、システムファイルなど利用が許可されていない資源へのアクセスや、画像や文章、曲などの著作権を侵害するような利用をしてはいけません。

⑨ 学校の指示に従わない運用の禁止

貸与された Chromebook はきまり及び禁止事項を守って利用してください。悪質な場合は利用を停止します。

⑩ 情報セキュリティに脅威を及ぼすと判断される事項の禁止

平戸市では高度なネットワークセキュリティシステムにより、Chromebook や校内 PC を不正なウィルス等から守っています。これらのシステムを危険にさらす行為や故意に破壊するような行為を行ってははいけません。

⑪ 故障や破損・紛失・盗難について

速やかに学校に申し出てください。学校を通じて、修理等の手続き及び代替端末の貸出を実施します。「破損届・修理願い」又は「紛失届」に記入の上、提出してください。場合によっては、修理代等をご負担いただく場合があります。下記の表を目安とします。

事案	状況	修理代等の負担
紛失・盗難・損傷・故障 (学校の内外を問わず)	使用者の重大な過失による	保護者
	使用者の責任に属さない	学校(平戸市)

※故障や破損・紛失・盗難の際の手続きについては「5 Chromebook 紛失・故障等の対応・手続きについて」をご覧ください。

⑫ 卒業後について

Chromebook は、平戸市教育委員会から貸与しているものですので、卒業時に速やかに各学校に返却をお願いします。また、次の新生が使いますので、丁寧に使ってください。返却時には、『Chromebook 本体・タッチペン・充電コード』の一式をお返しくください。

※モバイル Wi-Fi ルーターを別途借り受けている場合は、所定の手続きを取り合わせてお返しくください。

(3) 情報モラルに関すること等

① 健康に関すること

- 使用するときは正しい姿勢で、画面に近づきすぎないようにタブレットは目から 30cm 以上離して使用します。
- 30 分に一度は遠くの景色を見るなど、20 秒以上目を休ませます。
- 寝る 1 時間前からは、Chromebook を含めデジタル機器は使わないようにします。

② 安全に関すること

- インターネットには閲覧制限がかけられていますが、もしもあやしいサイトに入ってしまったときはすぐに電源を切るか画面を閉じ、保護者及び学校の先生に伝えます。
- 端末やアプリの設定を勝手に変えてはいけません。
- 教室移動や体育等で Chromebook を利用しないときは、Chromebook を先生から指定された場所にしまします。

③ 個人情報に関すること

- 自分の Chromebook を他の人に貸したり、使わせたりしません。他の人の Chromebook を勝手に使いません。
- パスワードは他の人に分からないよう、自分できちんと管理します。
- 自分や他の人の個人情報（名前、住所、電話番号、写真など）はインターネット上にあげません。
- カメラ撮影・動画撮影(スクリーンショットを含む)を行うときは、撮影する相手の許可を得ます。
- 学校内に限らず、学校外でも他の人の所有物を無断で撮影しません。

④ コミュニケーションのマナーに関すること

- うそや不確かなことを他の人に伝えません。
- 相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることは書き込みません。
- インターネットで検索した情報などで、よく分からないことは周りの人に聞くなどして確かめます。

⑤ アップロードなどの利用のルール（著作権）に関すること

- テレビ・映画・アニメの映像などの他の人が作ったものを勝手に記録・保存して利用しません。

⑥ 取り扱いに関すること

- 丁寧に使います。
- 落とす、ぶつける、投げる、上に物を置くなど、強い力を加えません。
- 画面を爪などの固いものでこすったり強く押さえたりしません。
- 水にぬらしたり、湿気の多いところに置いたりしません。また、そういう場所に持って行ったり使ったりしません。
- 暑いところ、寒いところ、強い日光が当たるところ、近くに磁石があるところに置きません。また、そういう場所に持っていったり使ったりしません。
- 給食の時間や水筒の中身を飲むときは、Chromebook を机などにしまい食べ物や飲み物をかけたり、こぼしたりしないように気を付けます。

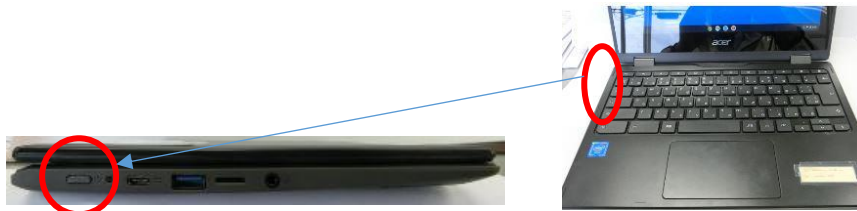
4 Chromebook の使い方

(1) Chromebook の起動・終了

【起動するとき】

①ディスプレイを開くと自動で電源が入ります。

※入らない際は、本体左側面にある電源ボタンを押します。



②ID とPW(パスワード)を入力します。

※ID の入力は初回だけです。次回以降は、PW の入力のみです。

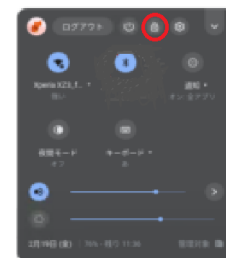
【終了するとき】

①ディスプレイを閉じます。

※Chromebook はディスプレイを閉じれば自動で省電力状態になります。

スマートフォン等と同じように、普段は電源を落とさずに利用できます。

※離席時など、ロックをかけたいときは、右下の時刻を選択します。🔒 をクリックします。



【電源を完全に切りたい時】

方法①

• 右下の時刻を選択します。🔌 をクリックします。



方法②

• 左側面の電源キーを長押しします。

• [電源を切る]を選択します。



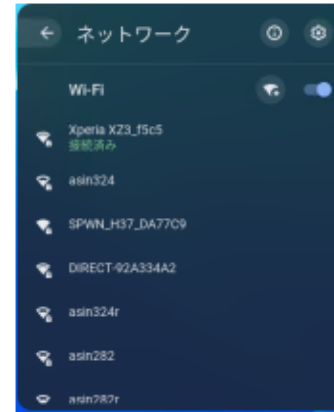
(2) Chromebook でのインターネット接続方法

① 家庭内無線 LAN を利用

- 画面右下の「ステータス領域ボックス」をクリックします。



- Wi-Fi のマークをクリックします。



- 接続可能なネットワークの SSID が表示されますので、ご家庭の無線 LAN の SSID を選択します。
- ご家庭の無線 LAN のパスワードを入力します。
- 接続完了です。利用を開始できます。

② 公衆無線 LAN を利用

(端末の操作は、ご家庭のネットワークに接続する方法と同じです)

- 画面右下の「ステータス領域ボックス」をクリックします。
- 接続可能なネットワークの SSID が表示されますので、公開されている公共無線 LAN の SSID を選択します。
- パスワードを求められますので、公開されている公共無線 LAN のパスワードを入力します。
- 接続完了です。利用を開始できます。

③ モバイルルーターを利用

(端末の操作は、ご家庭のネットワークに接続する方法と同じです)

- 画面右下の「ステータス領域ボックス」をクリックします。
- 接続可能なネットワークの SSID が表示されますので、モバイルルーターの SSID を選択します。
- パスワードを求められますので、モバイルルーターのパスワードを入力します。
- 接続完了です。利用を開始できます。

- ④ スマートフォン等のテザリング機能を利用
- まずは、スマートフォン側の操作をします。
 - スマートフォン等のテザリング設定を開き、「Wi-Fi テザリング」をオンにします。

(設定の仕方は、機種により異なります。)

【例】



- つぎに、Chromebook 側の操作をします。
(端末の操作は、ご家庭のネットワークに接続する方法と同じです)
- 画面右下の「ステータス領域ボックス」をクリックします。
- 接続可能なネットワークの SSID が表示されますので、スマートフォン等の SSID を選択します。
- パスワードを求められますので、スマートフォン等のパスワードを入力します。
- 接続完了です。利用を開始できます。

(3) Google Workspace for Education の使い方

Google Workspace for Education とは？

Google 社が提供する教育向けのクラウド型統合アプリケーションです。セキュリティに関しては、Google Workspace 内のデータはすべてバラバラに暗号化され、複数のサーバーに保存されているので安心して使用できます。またデータのバックアップもきちんと保護されていて、安全な環境の下、平戸市が利用を認めている様々なアプリケーションを無料で利用できます。

Google Workspace for Education で利用できるアプリ紹介

① Google Classroom

Google Classroom は、オンライン上の仮想教室です。Google Classroom を利用すると、教師はクラスの作成、課題の出題、フィードバックの提供などを 1 か所で行えます。作業はすべてリアルタイムで簡単、しかもペーパーレスです。

② Google ドライブ

オンライン上に様々なデータを保管し共有できるツールです。児童生徒一人一人の学習記録を容量の制限なく、保存しておくことができます。また、共有ドライブを利用して、学年で作成した資料を担当教師と共有しておけば、常に最新情報を確認することができます。ドキュメント・スプレッドシート・スライドなどの同時編集機能を使えば、児童生徒の課題などの進捗状況を確認しながら、コメント機能でアドバイスやフィードバックを残すことが可能です。

③ Google Forms

テストやアンケートを簡単に作成することができるツールです。Google フォームを使えば、授業内テストとしてプリントを配布する必要がなくなります。作成・配布・回収・採点・再配布など、一連の作業はすべて Google フォーム上で行うことが可能です。テンプレートを活用して授業ごとにデザインを変更したり、画像などを取り込んだ質問も出題したりできます。また、テスト以外にも保護者や校内へのアンケートなど様々な使い方ができ、回答データも自動集計されます。

④ Google Meet

テレビ会議ツール。オンライン上で児童生徒同士、また遠く離れた学校などと顔を見ながらリアルタイムで会話ができます。普段の遠隔授業はもちろん、臨時休業措置がとられた場合でも学びを継続することができます。

⑤ Google ドキュメント

文書作成ソフト。リアルタイムで同時共同編集ができます。グループでレポートを作るときなどに役立ちます。

⑥ Google スプレッドシート


表計算ソフト。リアルタイムで同時共同編集ができます。例えば、理科の実験の記録を同時に入力、即座に集計、効率的に結果の比較ができます。

⑦ Google スライド

プレゼンテーションソフト。リアルタイムで同時共同編集ができます。例えば、総合的な学習の時間に、グループで発表するときなど対話しながら編集していくことができます。

⑧ Google Jamboard 

電子ホワイトボード。現実のホワイトボードと同様に、ペンで図を書いたり、付箋を貼ったりすることができます。端末同士でリアルタイムに共有され、同時共同編集が可能です。

⑨ Google サイト 

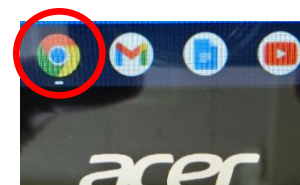
ホームページ作成ツール。初心者でも簡単にサイトを作ることができます。他の Google ツールと組み合わせたり、公開の範囲を限定したりすることができます。表現方法が多彩なのが特徴です。

⑩ YouTube 

代表的な動画共有サイト。児童生徒の利用にあたっては、制限をかけているため安心して利用できます。また、教員のアカウントでは、動画を作成・公開することができます。

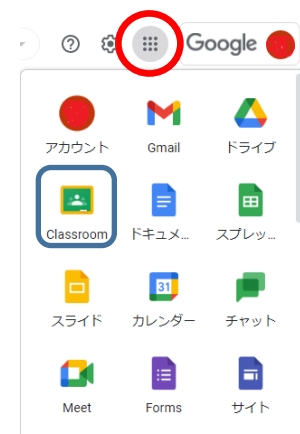
Google Workspace for Education の利用の仕方

- ① 画面下の Google Chrome のアイコンをクリックします。



- ② Classroom など、Workspace にログインして利用するアプリケーションは、右上の9つの点（アプリランチャー）をクリックすると、利用可能なアプリケーションが表示されます。

それぞれ単独でも利用できますが、学校では、基本的に Google Classroom を通して様々なアプリケーションを利用します。まずは、学校の先生が開設した Classroom に参加しましょう。



- ③ 「クラスコード」を使用してクラスに参加する場合

初めて Classroom を利用するときだけ、下のような確認画面が表示されます。



- 自分のアカウントであることを確認して下さい。
- アカウントを確認したら教師から知らされたクラスコードを入力し、「参加」をクリックします。
- 役割を選びます。「生徒」を選択してください。
 - ※教師を選ぶと、「Classroom」には入れなくなります。
 - ※「クラスのリンク」を使用して参加する場合
 - 教師から共有されたクラスのリンクをクリックします。
 - Classroom で使用するアカウントを選択します。
 - 「参加」 をクリックします。
 - ※招待メールを使用して参加する（Classroom 内で招待に応じる）場合
 - classroom.google.com にアクセスします。
 - 正しいアカウントでログインしていることを確認します。
 - クラスカードで「参加」をクリックします。
 - ※招待メールを使用して参加する（メール内で招待に応じる）場合
 - Classroom で使用しているメールを開きます。
 - 招待メールで「参加」をクリックします。

- ④ 以降は、Classroom のアイコンをクリックすると、
- 自分が参加するクラスが表示されます。クラスを選択して、入室して下さい。

- ⑤ Classroom の機能について
- Google Meet（テレビ会議）
 - クラスの掲示板（連絡やおたよりの掲載等）
 - 先生からの課題配布
 - 先生への課題提出 アプリランチャー

(4) Meet を使ったオンライン授業の受け方

- ① 授業を受ける Classroom に入室し、「Meet のリンク」に掲載された URL をクリックします。
- ② 「今すぐ参加」をクリックすると、テレビ会議が始まります。
 ※その端末で初めて Meet を行う時だけ、「マイクとカメラの許可」を求めてきます。左上のほうに表示されますので、2回「許可」をクリックしてください。

- ③ Meet の機能について
 - ・背景の変更
 - ・レイアウトの変更（最大 49 人まで表示）
 - ・参加者の表示
 - ・ブレイクアウト（少人数会議室）
 - ・チャット（文字でのコミュニケーション）

(5) 授業支援「ミライシード」の使い方

- ① タスクバーからミライシードを選択します。
- ② ミライシードへログインします。
※Chromebook からは、Google アカウントでシングルサインオンできているので、ID やパスワードの入力はありません。
- ③ 使用するアプリを選択します。
※平戸市では、「ドリルパーク」が利用できます。
 - ・「ドリルパーク」は家庭学習や自主学習などで、基礎基本の定着から、思考力・判断力・表現力の育成まで、自動採点などデジタルの特性で効率よく学習を進めることのできるアプリです。

5 Chromebook 紛失・故障等の対応・手続きについて

(1) 紛失したとき

- ① 電話で、保護者 → 担任 → 教頭(校長) → 教育委員会
※不正防止のためロック（回線の中断）をいたします。
- ② 「紛失届」を担任に提出、状況確認
- ③ 担任を通じて教頭へ「紛失届」を提出
- ④ 学校から教育委員会に「紛失届」提出

(2) 破損したとき・修理が必要なとき

本体と「破損届・修理願い」をもって、担任に提出し状況を確認する。

- ① 担任を通じて教頭へ、本体と「破損届・修理願い」を提出
- ② 学校から教育委員会に本体と「破損届・修理願い」を提出

6 Chromebook 利用のきまり

(保護者用)

— 1人1台端末の時代となりました —
 ご家庭で気をつけていただきたいこと①

□ 端末を使うときの健康面の注意点について

端末を使うときの健康面でのポイントを、本人の習慣として身につけられるよう、学校でも指導しますが、特に低年齢のお子さまの場合などは、保護者の方にも気にかけていただくと効果的です。

注意点!

① 目を、画面から30cm以上、離して使う

☞ そのためには、良い姿勢を保つことが重要です。お子さまの成長に応じて、机と椅子の高さを正しく合わせることも必要です。

② 30分に1回は、20秒以上画面から目を離して、遠くを見る

③ 部屋の明るさに合わせて、画面の明るさを調整する

☞ 一般には、夜に自宅で使用する際には、昼間に学校の教室で使用する際よりも、明るさ(輝度)を下げます。

☞ 画面の反射や画面への映り込みを防止するために、画面の角度も調整します。

※①や②は、紙の本や資料を読む場合でも重要です。

ご家庭で気をつけていただきたいこと②

□ 端末の利用時間等のルールについて

ご家庭で過ごす時間全体の中で、ご家庭で用意したデジタル機器も含めて、端末を、いつどのようを使うか、お子様と話し合うことが大切です。



＜最低限、守っていただきたいこと＞

・少なくとも、寝る1時間前からは、デジタル機器の利用を控えるようにします。

☞ 睡眠前に強い光を浴びると、入眠作用があるホルモン「メラトニン」の分泌が阻害され、寝つきが悪くなります。

・学校で配られた端末は、学習に関係ない目的では使いません。

健康面に気をつけて使う場合でも、デジタル機器を使う時間があまりに長くなると、人と人のリアルな関わり合いや、自分の感覚や行為を通して理解する学習、地域社会での体験活動などの時間も、少なくなってしまう。

成長期のお子様のバランスの良い発達のためにも、(使い方にもよるため、一概に何時間までならOKということはいえませんが)、お子様がさまざまな経験や活動ができるよう、ご家庭でもデジタル機器全般の使い方について、この機会にお考えください。

□ 端末の安全な利用について

お子様のインターネット使用時や、スマートフォンを持たせる際には、インターネット上の犯罪等の被害者や加害者にならないようにするなど、適切な指導が必要です。

☞ フィルタリングは、お子様によって不適切な情報へのアクセスを遮断したり、インターネットでのトラブルを防いだりするために役立ちます。ご家庭で用意するデジタル機器に、携帯電話会社などが提供するフィルタリングサービスを活用することについてもご検討ください。

※端末の利用時間等のルール及び安全な利用については、保護者向けリーフレット「保護者が知っておきたい4つのポイント」もご参照ください。



(児童用)

タブレットを使うときの5つのやくそく

□ タブレットを使うときは姿勢よくしよう

・タブレットを見るときは、目から30cm以上はなして見よう。



□ 30分に1回はタブレットから目をはなそう

・30分に1回はタブレットの画面から目をはなして、20秒以上、遠くを見よう。



□ ねる前はタブレットを使わないようにしましょう

・ぐっすりねるために、ねる1時間前からはデジタル機器を使わないようにしましょう。



□ 自分の目を大切にしよう

・時間を決めて遠くを見たり、目がかわかないようにまばたきをしたりして、自分の目を大切にしよう。



□ ルールを守って使おう

・分使ったら1回休み、学校のタブレットはべんきょうに関係のないことに使わないなど、学校やおうちのルールを守って使おう。



(生徒用)

タブレットを使うときの5つの約束

□ タブレットを使うときは姿勢よく

・タブレットを見るときは、目を30cm以上、離しましょう。



□ 30分に1回はタブレットから目を離す

・30分に1回はタブレットの画面から目を離して、20秒以上、遠くを見ましょう。



□ 寝る前にはタブレットは使わない

・ぐっすり寝るために、寝る1時間前からはデジタル機器の利用は控えましょう。



□ 自分の目を大切にす

・時間を決めて遠くを見たり、目が乾かないようにまばたきをしたりして、自分の目を大切にしましょう。



□ ルールを守って使う

・分使ったら1回中断する、学校のタブレットは学習に関係のないことに使わないなど、学校や家庭のルールを守って使おう。



令和____年____月____日

平戸市教育委員会教育長 宛

学 校 名 : _____

学年・学級・番号 : _____年____組____番

児 童 生 徒 氏 名 : _____

保 護 者 氏 名 : _____

Chromebook破損届・修理願い

私は、下記の理由により貸与されたChromebookを破損いたしましたので、お届けするとともに修理をお願いいたします。

記

1 破損日時 令和____年____月____日 (____)

午前・午後____時____分 頃

2 場 所

3 破損内容

4 破損理由

※以下記入不要

Chromebook 管理番号_____

処理内容

破損箇所修理 ・ 部品交換 ・ 本体交換 ・ 他

令和____年____月____日

平戸市教育委員会教育長 宛

学 校 名 : _____

学年・学級・番号 : _____年____組____番

児 童 生 徒 氏 名 : _____

保 護 者 氏 名 : _____

Chromebook紛失届

私は、下記の理由により貸与されたChromebookを紛失いたしましたので、代替品をお願いいたします。

記

1 破損日時 令和____年____月____日 (____)

午前・午後____時____分 頃

2 場 所

3 紛失状況

4 今後の対策

※以下記入不要

Chromebook 管理番号_____

処理内容

本体交換 ・ 他



平戸市教育委員会

住 所 長崎県平戸市田平町里免 27 番地 1
電 話 (0950)22-9212
F A X (0950)25-1211
U R L <https://www.city.hirado.nagasaki.jp/kurashi/learn/educate/edci/>
